

花巻市議会議員報酬調査検討特別委員会会議記録

- 1 日 時 令和5年12月12日(火)
午後1時58分 開議
午後2時10分 散会
- 2 場 所 市議会委員会室
- 3 出席委員
- | | | | | | | | |
|------|-----|-----|---|-----|----|---|--|
| 委員長 | 高橋 | 修 | 君 | | | | |
| 副委員長 | 佐藤 | 現 | 君 | | | | |
| 委員 | 久保田 | 彰孝 | 君 | 照井 | 省三 | 君 | |
| | 小森田 | 郁也 | 君 | 鹿討 | 康弘 | 君 | |
| | 似内 | 一弘 | 君 | 及川 | 恒雄 | 君 | |
| | 伊藤 | 忠宏 | 君 | 藤根 | 清 | 君 | |
| | 照井 | 明子 | 君 | 若柳 | 良明 | 君 | |
| | 羽山 | るみ子 | 君 | 佐々木 | 精市 | 君 | |
| | 小原 | 保信 | 君 | 横田 | 忍 | 君 | |
| | 盛岡 | 耕市 | 君 | 櫻井 | 肇 | 君 | |
| | 阿部 | 一男 | 君 | 伊藤 | 盛幸 | 君 | |
| | 内館 | 桂 | 君 | 本館 | 憲一 | 君 | |
| | 菅原 | ゆかり | 君 | 佐藤 | 峰樹 | 君 | |
- 4 欠席委員 委員 大原 健 君
- 5 事務局職員
- | | | |
|--------|-----|----|
| 事務局長 | 俵 | 恵 |
| 議事課長 | 阿部 | 晋 |
| 議事課長補佐 | 八重樫 | 雅喜 |
| 議事調査係長 | 小川 | 賢 |
- 6 会議に付した事件 別紙のとおり
- 7 議事の経過概要 別紙のとおり

花巻市議会議員報酬調査検討特別委員会

日 時 令和5年12月12日(火)
午後2時～
場 所 市議会委員会室

1 事 件

整理番号	事 件 名
1	議員の報酬等に関するについて

2 その他

(開 議 午後1時58分)

◎委員長(高橋修君) ただいまから、花巻市議会議員報酬調査検討特別委員会を開会いたします。

12月1日の本委員会において、小委員会の設置についての御提案があり、次の委員会においてお諮りすることとしておりました。よって、最初に小委員会の設置についてお諮りいたします。

本委員会の円滑な調査のため、会議規則第100条の規定により小委員会を設置することにいたしたいと存じます。

これに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

◎委員長(高橋修君) 御異議なしと認めます。よって、小委員会を設置することに決しました。

次に、小委員会の名称についてお諮りいたします。

小委員会の名称は花巻市議会議員報酬調査検討小委員会とすることにいたしたいと存じます。

これに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

◎委員長(高橋修君) 御異議なしと認めます。よって、小委員会の名称は花巻市議会議員報酬調査検討小委員会と決しました。

次に、小委員会の委員定数についてお諮りいたします。

小委員会の委員定数を正副委員長を含めて8名といたしたいと存じます。

これに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

◎委員長(高橋修君) 御異議なしと認めます。よって、小委員会の委員定数は8名と決しました。

次に、小委員会の委員の選任についてお諮りいたします。

当職から、及川恒雄委員、羽山るみ子委員、佐藤現委員、小森田郁也委員、阿部一男委員、照井明子委員、菅原ゆかり委員、そして私、高橋修の8名を指名いたしたいと存じます。

これに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

◎委員長(高橋修君) 御異議なしと認めます。よって、小委員会の委員には、ただいま指名いたしました委員を選任することに決しました。

お諮りいたします。

小委員会の委員長には、花巻市議会議員報酬調査検討特別委員会委員長が、小委員会副委員長には、花巻市議会議員報酬調査検討特別委員会副委員長がそれぞれ当たることにといたしたいと存じます。

これに御異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

◎委員長(高橋修君) 御異議なしと認めます。よって、小委員会の委員長、副委員長には、それぞれ花巻市議会議員報酬調査検討特別委員会の委員長、副委員長が当たることにと決しました。

次に、今後、この特別委員会でどのように調査・検討を行っていくのか、また、どのような課題があるのかなどにつきまして、委員各位から御意見を承りながら協議を進めたい

と思います。

暫時休憩いたします。

(休憩 午後2時00分)

(再開 午後2時05分)

◎委員長（高橋修君） 再開いたします。

休憩中に委員の皆様から御意見をいただきました。議員定数のことにつきましてもお話があり、今回は報酬に的を絞っての検討をするべきとのお話がありましたけれども、市民の方からは定数に関する意見が出ますので、このことに対して小委員会の中で検討していきたいというふうに思います。

その都度会派に持ち帰って御意見を聞き、小委員会で揉んで、定期的に皆様に周知を図りながら進めてまいりたいと思います。

これに御異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎委員長（高橋修君） 御異議なしと認め、そのように進めてまいります。

委員各位の御意見等も踏まえながら、花巻市議会議員報酬調査検討小委員会においても今後の進め方等について協議を進めてまいります。

お諮りいたします。

本委員会における議員報酬等に関する調査検討につきましては、閉会中におきましても、なお調査検討を要するため、継続調査とすることにいたしたいと存じますが御異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

◎委員長（高橋修君） 御異議なしと認め、閉会中も継続調査とすることに決しました。よって、議長にそのように申し出をいたします。

次回の委員会の開催日程は、正副委員長に御一任いただき、別途招集することといたしたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

その他、委員の皆様から、何か御意見ございますか。

羽山るみ子委員。

◎羽山るみ子君 議員報酬に関してもですけど、市民の理解を得る手法を考えなければいけないと思いますけれども、今、花巻市で大きな課題として駅橋上化や図書館がありますけれども、それに関して、市民の中から、議員の人たちはどの方向を見ているのか、首長の追認機関になっていないか、といった声がすごく大きい訳です。例えば図書館の建設候補地は2か所ある訳ですけども、病院跡地を希望する方からの声がそういった声です。駅前候補地に賛成する、本当に納得する理由が欲しいといった声が多いわけです。議員の賛成する理由が明確にされていないというふうに捉えている市民が多い訳です。ですから、市議会の在り方、首長の追認機関ではないという部分をしっかりと示していかなければ、報酬に関しても市民の理解が得られないのではないかと実感しているところです。ですので、皆様もその点をちょっとお考えいただく必要があるのかなという部分でお話をさせていただきました。

◎委員長（高橋修君） 意見としては分かりましたが、今回は報酬に関する特別委員会がありますので、その辺は分けて考えるべきだと思っております。御意見として承りました。

他に御意見ございませんか。

（「なし」の声あり）

◎委員長（高橋修君） それでは以上をもちまして、本日の花巻市議会議員報酬調査検討特別委員会を散会いたします。

お疲れさまでございました。

(散 会 午後 2 時 1 0 分)